

■ 「効果の見える治水事業」

愛媛県 ^{しんがい} 新開海岸津波・高潮危機管理対策緊急事業

『新開海岸—津波・高潮につよい海岸づくり』

愛媛県中予地方局建設部長 ^{さかもと} 坂本 ^{つぐお} 次男



■ 事業の概要

新開海岸は、近隣に海水浴で賑わう「波妻（はずま）の鼻」と呼ばれる景勝地や、瀬戸内海の多島美を横目に見ながら潮風を感じてサイクリングができる「愛媛マルゴト自転車道」の松山・今治コース、またその沿線には複合運動施設も隣接する交流拠点「道の駅風和里（ふわり）」等が立地しており、一年を通じてスポーツやレジャー等で多くの県民が当海岸エリアを訪れています。

このため、当海岸では、これまでも沿岸域の保全のため、高潮・波浪対策等として護岸・離岸堤等を順次整備を行うとともに、海岸利用の促進への配慮として開口部を設けていました。

しかしながら、背後地には人家が連担しており、更にはJR予讃線や幹線道路である国道196号が走っているため、東南海・南海地震に伴う津波や台風による高潮・波浪等の発生時には、背後地に甚大な被害が発生する恐れがあります。特に護岸背後地が海岸堤防より低い位置にも人家等が建っているため、地元の住民からは陸開整備の強い要望が寄せられていました。

このような背景から、平成24年度から津波・高潮危機管理対策事業により開口部における陸開設置に着手し、平成27年1月現在、現地工事がほぼ完成しました。これにより、背後地における安全性の向上と海岸利用者の利便性確保の両立を図ることができました。



この地図は、国土地理院の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。
(承認番号 平26情保、第543号)



平成15年12月版愛媛県作成『愛媛県海岸保全基本計画 概要版』より抜粋

【事業概要】

事業名 津波・高潮危機管理
対策緊急事業
事業期間 H24～H26
事業内容 陸開設置 N=3 基

陸開完成

